

委員会議事録

【開催概要】

| | |
|-----------------|--|
| 会議名称 | 第1回さぬき市健康増進計画等策定委員会 |
| 開催日時 | 令和5年11月24日13時30分～15時30分 |
| 開催場所 | さぬき市寒川庁舎 301・302 会議室 |
| 出席委員 (名簿順表記) | 横山 勝教 委員 宇山 雅代 委員 木下 里美 委員 服部 啓吾 委員 平野 通 委員 千田 香代子 委員 富田 晃子 委員 井上 裕章 委員 多田 隆生 委員 吉田 ひとみ 委員 大西 由美 委員 白井 邦佳 委員 熊田 ちえ 委員 芳我 ちより 委員 |
| 欠席委員 (名簿順表記) | 溝淵 茂樹委員 |
| 事務局 | 健康福祉部国保・健康課課長ほか3名 委託会社:1名 |
| 傍聴者 | 0名 |

【会議次第】

- 1 開会
- 2 健康福祉部長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 委員長・副委員長の選任
- 5 議題
 - (1)健康増進計画の策定について
 - (2)アンケート調査について
 - (3)今後のスケジュールについて
 - (4)その他
- 6 閉会

【配布資料】

- ・第1回さぬき市健康増進計画策定委員会資料(次第・策定委員名簿含)
- ・さぬき市健康づくりについてのアンケート調査(5歳児の保護者用)(案)
- ・さぬき市健康づくりについてのアンケート調査(小学生用)(案)
- ・さぬき市健康づくりについてのアンケート調査(中学生用)(案)
- ・さぬき市健康づくりについてのアンケート調査(18歳以上)(案)
- ・さぬき市健康増進計画等策定委員会設置要項

【会議内容】

| 発言者 | 意見概要 |
|--------|--|
| 事務局 | <p style="text-align: center;">＜開会＞13時30分</p> <p>それでは、ただ今から、さぬき市健康増進計画等策定委員会を開催いたします。なお、本日の会議は15時半を目安に終了したいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>開会にあたりさぬき市健康福祉部長白井よりごあいさつ申し上げます。</p> |
| 健康福祉部長 | <p>本日はさぬき市健康増進計画等策定委員会の初めての会議ということですので、甚だ僭越ではございますが、私の方から開会にあたって一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>ご案内の通り、本委員会につきましては、平成26年に策定をいたしました、さぬきすこやかプラン21と題した第2次健康増進計画につきまして、計画期間が令和6年度で終了となることから、11年ぶりとなる次期計画の策定につきまして、ご審議をいただくための会議となっております。</p> <p>10年一昔と言いますが、近年ではICTの活用やDX化の加速など、社会情勢の変化も著しく、加えて、3年前から続きましたコロナの影響も未だ残る中でこれまでの取組を総括することも難しいような状況ではございますが、人口減少や少子高齢化など本市が抱える課題を踏まえ、アンケート調査等の結果を反映させながら次の計画に生かしていく必要があると考えております。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、それぞれの専門分野、それぞれの視点からご意見、ご提言をいただけますよう、よろしくお願いを申し上げます。開会にあたってのご挨拶をさせていただきます。本日はよろしくお願いをいたします。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、次第に則り進めていきます。次第3、委嘱状の交付をいたします。</p> <p>ただ今より、委嘱状をお渡しいたしますので、自席でお待ちいただきますようお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・各委員自己紹介 ・事務局自己紹介 |
| 事務局 | <p>本日の会議はさぬき市健康増進計画等策定委員会設置要綱第5条第2項により、委員の半数以上の出席によって会議が成立していること報告いたします。</p> <p>次第4、委員長および副委員長の選任です。要綱の第3条第1項および第2項、委員長につきましては委員の互選により、委員長、副委員長を選任することとなっておりますことから、委員の皆様にご意見を賜りたいと思います。いかがでしょうか？</p> |
| 委員 | 事務局案でお願いします。 |

| | |
|------|--|
| 事務局 | <p>他にご意見ございませんか？ご意見がないようですので、事務局の方から案を申し上げたいと思います。委員長に香川大学教授の芳我ちより委員、副委員長には香川県東讃保健福祉事務所次長、横山勝教委員にお願いしたいと思いますが、ご承認いただけますでしょうか？ご承認いただけますなら拍手をもってお願いいたします。</p> <p>●拍手</p> |
| 事務局 | <p>では、委員長に選ばれました芳我委員には議長席にお移りいただき、一言ごあいさつをお願いいたします。また、横山委員につきましても同様にお願いたします。</p> |
| 委員長 | <p>改めまして、香川大学の芳我と申します。僭越ながら委員長の名をいただきましたので謹んでお受けしたいと思ひます。前任校の岡山大学時代に、国保連合会の評価委員会を経験しアンケートを見ながら地元の方の声を形にして反映することをさせていただきました。その経験を少しでも生かして、また、皆様の知恵をいただきながら、計画に生かしていきたいと思ひますのでご助力の方、よろしくお願いたします。</p> |
| 副委員長 | <p>東讃保健所の横山と申します。私もアンケートの解析などを県の事業として携わっております。県の健康増進計画にも携わっておりますので、さぬき市さんの健康増進計画にも貢献できればと思ひます。よろしくお願いたします。</p> |
| 事務局 | <p>以後の議事の進行につきましては委員長へお願いしたいと思ひます。</p> |
| 委員長 | <p>議題に入ります前に、本日の会議の公開について事務局より説明お願いたします。</p> |
| 事務局 | <p>会議の公開につきましては附属機関等の委員の構成および会議の公開に関します指針に基づき、原則公開とするため、市のホームページ上で、今後の会議の予定等についても掲載をしております。</p> <p>また、傍聴者については 10 名まで許可することとしております。また、会議の結果についても、事務局にて会議要旨を作成し、ホームページ上で公開する予定であることをご報告します。なお、会議要旨を作成する関係上、録音を行っております。また発言の際は、お名前をお名乗り後に発言いただければ、議事録作成にあたり非常に助かりますので、ご協力お願したいと思ひます。</p> |
| 委員長 | <p>ただいま事務局から説明ありました、さぬき市等自治体では情報を公開する義務がございます。健康増進計画等策定委員会につきましても公開することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>意義がないということで公開させていただきます。</p> <p>傍聴者の方がおられましたら入室していただきます。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 現在のところ傍聴希望者はございません。 |
| 委員長 | 議題の1つ目、健康増進計画の策定について事務局より説明をお願いします。 |
| 事務局 | <p>第1回さぬき市健康増進計画策定委員会 資料 に沿ってご説明させていただきます。</p> <p>まず、1 計画策定の背景についてですが、平均寿命が延びる一方で、少子高齢化社会を迎え、健康寿命の延伸や生活習慣病の予防が重要な課題となる中、市民の誰もが生涯を通じて、健康で明るく生きがいを持って暮らせる社会を実現する必要があります。このため、健康づくりの取り組みを総合的に推進し、健康の保持・増進と発病を予防する「一次予防」を推進するとともに、日常生活に制限のない期間である「健康寿命」の延伸を図っていくことが重要な課題となっています。当市では、平成26年3月に策定した「さぬきすこやかプラン 21(第2次)」に沿って、健康増進対策を推進してきましたが、糖尿病等の生活習慣病有病者の増加、新型コロナウイルス感染症など新興感染症によるストレスなど、引き続き対応すべき課題があります。健康増進の推進については、国において、「21世紀における国民健康づくり運動 健康日本21」を具体化する法律として、「健康増進法」が平成14年8月に公布され、平成15年5月から施行されております。</p> <p>2 (1)健康増進法の目的としましては、抜粋の第1条にありますように、高齢化社会に対応した国民の健康増進策の基本を定め、国民保健の向上を図ることを目的としています。(2)国民の責務として、第2条で、国民は生活習慣の重要性を理解し、生涯にわたって健康増進に努めなければならないとされており、健康づくりに努めることは国民の義務であることが掲げられています。また、(3)国・地方公共団体の責務として、第3条では、国や自治体は知識普及、支援に努めなければならないとうたわれています。国が進めてきた健康増進について、平成24年度には、年々変化する国民の生活環境や疾病構造を踏まえ、すべての国民が共に支えあい、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現を目指し、平成25年度から令和5年度までの「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動(健康日本21(第2次))」として、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方向として5項目を設定して11年努めてきております。そして、令和5年5月に、全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現に向け、誰一人取り残さない健康づくりの展開とより実効性をもつ取組の推進を通じて、国民の健康の増進の総合的な推進を図るため、令和6年度から令和17年度までの「二十一世紀における第三次国民健康づくり運動(健康日本21(第三次))」が公布され、令和6年度からの国民の健康増進の総合的な推進を図るための基本的な方向性が設定されております。健康の増進に関する基本的な方向性は、四角で囲んでいる4項目になります。</p> <p>さぬき市では、平成26年3月に策定した「さぬき・すこやかプラン 21(第2次)」に沿って、健康づくりを推進してまいりましたが、令和6年度が計画の最終年度となっております。今回ご審議いただく、令和7年度から令和18年度までの計画は、「さぬき・すこ</p> |

| | |
|-------------|---|
| | <p>やかプラン 21(第 3 次)」と、いたしまして、健康増進計画とあわせて、健やかで心豊かに生活できる社会を実現し、市民の健康の増進の総合的な推進を図るため、関連性の高い、食育推進計画及び自殺対策計画を含む、計画として考えております。</p> <p>次に、5 ページから 9 ページにさぬき市の現状を少し簡単にお示しています。人口について、5～6 ページをご覧ください。総人口については、減少傾向で、出生率も低くなっており、少子高齢化の傾向はますます進行することが予想されます。</p> <p>7 ページにまいりまして、国保の一人あたりの医療費については年々増加を続けております。国保の令和 4 年度主要疾病別医療費では、「新生物」「精神及び行動の障害」「歯の疾患」が多くなっています。8 ページの国保の特定健診については、受診勧奨を行っておりますが、受診率はほぼ横ばいで、国が設定した 70%には及んでいません。特定保健指導実施率につきましては、電話等での勧奨を行い、国の設定した 45%をほぼクリアしていたのですが、新型コロナウイルスの流行以降、45%を下回り、減少傾向になっております。9 ページのがん検診についてですが、受診率はほぼ横ばいではありますが、胃がん、大腸がん、肺がんに関してはやや減少傾向に、子宮頸がんと乳がんに関してはやや増加傾向にあります。</p> <p>10 ページをご覧ください。計画策定の考え方としては、現在の計画と同様に、「①自分の健康のために何ができるか」「②家族や地域でどのようなことに取り組めるか」「③市役所はどのような支援が必要か」の自助・共助・公助の考え方のもとに、ひとり一人の健康づくりを社会全体で支えるというヘルスプロモーションという考え方で推進していきたいと考えています。</p> <p>計画策定方法としては、13 ページをご覧ください。まず、現状把握として、アンケート、既存統計資料、健診結果や疾病統計を用いた現状等の整理を行い、課題の抽出や分析を行っていきます。その後、関連団体や庁内ヒアリングを行い、策定委員会で、現状や課題を踏まえた今後の方向性の検討や目標の設定を行いたいと考えています。簡単ですが、以上が計画策定にあたっての説明であります。</p> |
| <p>委員長</p> | <p>さぬき市の計画は国の計画施行の翌年にスタートして翌年に終わるので、国や県が出した結果を使って評価ができる見通しです。説明についてご質問ご意見等ありましたらお受けしたいと思えます。</p> |
| <p>副委員長</p> | <p>質問ですが、②各種がん検診受診率での話では、新型コロナウイルスの流行による検診率の減少などが影響していると考えられます。というのは、①の特定保険指導が令和 2 年度令和 3 年度に、それまでより下回ったことはコロナの影響とは考えられず、別の要因という理解でしょうか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>令和 2 年、令和 3 年において、住民の方の、「外出が怖い」という意見から、グループワーク、集団教室が開催できない状況下にありました。特定保健指導でも影響を受けていると考えられます。</p> |

| | |
|------|---|
| 副委員長 | <p>ということは、コロナの影響で一時的に下がったのであれば、今後回復してくるのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>まだ令和4年、令和5年の特定保健指導が始まったばかりですので、新型コロナウイルスが5類へ変わったことにより、この特定保健指導の実施率が、令和3年度に下がっていたのが戻ってくれば新型コロナウイルスの影響があったと考えられると思います。</p> |
| 副委員長 | <p>まだ心理的なところに新型コロナの影響が残っているのではないかと感じています。科学的にはマスクをする必要性があまりなく、新型コロナ自体も減っていますし、インフルエンザも流行はしていますが、県内は減少に転じているところです。しかし心理的な影響というのは、実際の流行による影響よりも長く残るものではないかと感じています。特に中高生や子どもたちは黙っている方が良いと学んで育っているのでしょうかと思います。健康というのは身体的なことだけではなく、精神的、社会的に影響するところがあるところで心配なところです。検診の受診率に関しても、長期的に影響が出なければと思います。</p> |
| 委員長 | <p>受診率全体でみると特定健診の受診は個別で、がん検診は集団健診とドックがあります。特定健診の受診率があまり変わらなかったのは個別の健診のためで、がん検診に関しては個別受診と集団受診で受診率がどうなのかという見方もできるかもしれませんが、受診率を上げていくのが課題だと思いますが、このようなことが70%に届かない理由の分析結果はどうか考えても良いと思いました。</p> |
| 事務局 | <p>調べてみます。</p> |
| 委員長 | <p>どこの自治体も国保の受診率が上がらないのが課題で、そこに向けてどのような取組ができるかというのが課題と考えられます。また、7ページ、主要疾病別、県全体の平均と比較したものを出示してもらえると、さぬき市の特徴が見えてくると思います。精神および子どもの障害に関する医療費というのは、どこも高くなりがちです。先天性の疾患で腎不全やネフローゼなどは別にすべきですが、糖尿病性腎症のような生活習慣病が重症化したために医療費を高騰させているかどうかは気になることです。そこが分かるのであればグラフを追加したものを示してもらえると、住民の方たちが糖尿病に力入れた方が良いのか、さぬき市は比較的糖尿病の方は頑張っていて、受診率が低いと重症化して発見されるという数字になるのか、早期発見して重症化を防ぎましょうというメッセージに繋げることも可能と思いました。その他よろしいでしょうか。それでは何かあれば随時お受けしていこうと思います。</p> |
| 委員長 | <p>議題2に入ります。アンケート調査についてご説明をお願いします。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>アンケートの調査につきましては、市内の保育所、幼稚園、こども園に通われている年長児の保護者約 250 名、小学 5 年生に対して約 280 名、市内の中学 3 年生に対して約 360 名、18 歳以上 75 歳未満の市民の方に対して、コンピュータで無作為抽出をした 2000 名の方を予定しています。</p> <p>方法としましては、保育所、幼稚園、こども園、小中学校に関しましては各学校、施設を通じアンケートの配布回収をお願いする予定です。時期は 12 月に配布回収を予定しています。18 歳以上の市民の方に対しても 12 月中に配布回収と考えています。</p> <p>非常にタイトなスケジュールとなりますので、本日の協議の中でできるだけ意見を集約させていただければと思います。アンケートの内容に関して、先にお送りしたのから再度内容を変更しております。変更点につきまして説明をさせていただきます。</p> <p>変更している点につきましては、網掛けをしておりますが、年長児の保護者のアンケートです。問 6、7、8-1、10、11 は、選択肢を増設しております。問 9 は、どの程度関連があると思うかとの回答方法に変更しております。また、問 28 は、単一の選択から、歯を磨くタイミングを選択する複数回答に変更しております。</p> <p>小学生のアンケートは、問 6 のボディイメージの設問を追加し、問 30 は年長児の保護者と同じく、歯を磨くタイミングを選択する複数回答に変更しております。</p> <p>中学生のアンケートは、問 3 にボディイメージの設問を追加、問 29 の歯を磨くタイミングは小学生と同様に、問 30 は年長児の保護者と同様に変更しております。</p> <p>18 歳以上の成人のアンケートは、問 3 にボディイメージの設問を追加、問 14 の選択肢の増設、問 15 の選択肢の文言を変更しております。問 51 と問 53 の歯を磨くタイミングと歯周病値に関連は中学生と同様に変更しております。</p> <p>今回のアンケートにつきまして、前回約 10 年前に実施したアンケートとの比較ができるよう、前回の設問を基に作成しております。項目に関しまして、年長児の保護者に対して 31 項目、小学生が 30 項目、中学生が 33 項目、18 歳以上の方に関しては 54 項目のアンケートを実施する形にしております。</p> |
| 委員長 | <p>基本的には前回のものと同じ項目を収集するため、比較分析ができます。プラスして深い分析ができるのではないかと思えます。若い人のボディイメージを性別に見ることができると、次年度よりはじまる健康日本21の第3次計画にライフコースアプローチという戦略が明記されました。小さく産んで大きく育てるといったことの弊害が見えてきています。これまで低体重で生まれた子どもが 4、50 年後に循環器や脳血管や心疾患を発症する率が高くなる驚愕の事実が分かっていますが、お子さんが適正な体格を維持できることは色々な病気を予防することに繋がる可能性があります。そういったことを受け、そのような企画をしていくことが見えるアンケートになっているのではないかと思います。</p> <p>また、歯についても丁寧に聞かれているという印象を受けて、これ全部、関連はどれにあると思いますかと聞かれていたものを、全部関連があることに気づいてもらいつつどれが一番問題だと思うのか。ということを意識調査できるとさぬき市民の態度が見えてきて、対策を講じることに繋がれたら良いかなと思います。いかがでしょうか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>気になったところですが、歯を磨くタイミングですけれども、1 番の朝食前、これは起床時、起きたときの方がいいのではないかと思います。</p> <p>歯周病に関する項目のところ、この書き方が歯周病に関連する以下の項目についてどの程度という聞き方が、歯周病が全部関与しているのが伝わりやすいと思いましたので、ご検討いただけたらと思います。</p> <p>健康に気を遣っているという回答のところですが、遣っているという言い方が、配慮している、気をつけているという方が良いのか、遣うという言葉が気になりました。</p> |
| 委員長 | <p>おっしゃる通りと思いますので、見直せたらと思います。問 9、あなたは歯周病に関連する左記の項目についてどの程度関連があると思いますか。という聞き方なら良いのではないかということと、11 番の遣うという漢字、健康に配慮していますか。配慮している。というくらいが良いかもしれません。</p> <p>朝食前というのは起床時と。朝ご飯を食べる時間帯は岡山で調査したときに大きく違って、午前 2 時に食べている人もいれば、昼ぐらいに朝食と言っている方もいるので、やはりタイミングがずれる可能性があるので、起床時が良いと思いました。</p> <p>あと小中学生に、また保育園のお母様方に聞いていくところではいかがでしょうか？</p> |
| 委員 | <p>アンケート案を見せていただいて一番気になるのが生活習慣で、朝の起床ということについてはこういうアンケートを非常に良いと思います。</p> <p>最近、タバコとお酒については中学ではあまり出てきません。それよりも、生活習慣やゲーム、スマホとか、動画を見るという生徒への生徒指導の問題などが出ています。昔から継続して調査しているのでタバコお酒というのが残っていると思います。</p> <p>最近、中学生にタバコとかお酒について聞くと、明らかにタバコは吸わないという返事も聞こえてきますし、お酒については、一部興味を持っている生徒がいますが、昔ほど今の子どもたちに興味はありません。ほとんど、ネットゲームで長い時間を使って翌朝起きられないとか、朝食が食べられない。ネットゲームでトラブルが起きて学校に来られなくなり、それが故に友人関係が崩れてしまうというのが非常に多くなっています。タバコやお酒のアンケート内容をもう少し見直す必要も出てきていると思います。</p> <p>中学校の方では、目を労わりましょうとアイガードデー、ノー・ブルーライトデーに取り組んでいます。子どもたちを調査して、全体で学校に呼びかけ、ノー・ブルーライトデーを作るというように、一生懸命、取り組んでいます。</p> <p>この辺りが、今中学生で、昔でいうタバコやお酒に関係すると同等ぐらい子どもたちの生活に大きな影響を与えているので、その辺りももう少し調査した方が良いと思います。たばこやお酒の方策についてというよりも、もう少し、インターネットや携帯ゲームというものを細かくみて、何が一番時間を使っているか、大体どの時間帯に見ているか、もしかして、この調査をすると、動画等は、お風呂に入ってからずっと布団の中で、親はもう寝ていると思っていても、実際 1 時～3 時ぐらいまでネットゲームで、といったことを取り出してくれるようなアンケートがあれば、例えば中学生の実態がよくわかるのではないかと思います。</p> |

| | |
|-------------|---|
| <p>委員長</p> | <p>中学生に関しては、少しバージョンアップしても良いのかもしれませんが。比較をするというところで、先週アメリカの米国公衆衛生学会へ参加してきました。そこで触れられていたのですが、欧米は成人の喫煙率が下がってきている。ところが、日本の男性のみ喫煙率が上がっているということを言われています。日本は国がタバコを規制しないということも名指しで言われました。タバコの害については科学的エビデンスが構築されてきているので先進国としては規制するべきだと考えられています。</p> <p>ちなみに、どのように規制するかというと、行動経済学的な視点からポピュレーションアプローチがなされています。具体的には値段を1000円ぐらいにするのが妥当だと言われているようです。また、パッケージに写真や絵が掲載されていて肺が汚くなる、吸ったら死ぬといったメッセージを届けています。日本の男性喫煙率が上がっていることを言われていましたので、今おっしゃっていたように、さぬき市のお子さんにきちんとそういったものが普及している、ここは簡単に「タバコを吸ってはいけない」ということに対してどう思うか、ネガティブイメージなのかポジティブイメージなのか簡単に聞いた上で、もう一つメディアの使用に関して、時間帯と使用しているものが確認できるかと思いました。</p> |
| <p>副委員長</p> | <p>今の議論を聞いていて、インターネットを見たり携帯電話やゲームをしたりするのは1日どれぐらいですかと書いてあります。今は、勉強にもインターネット端末を使います。学校から端末を持って帰ってドリルをやっていたりするので、インターネットとか端末で勉強している時間と勉強以外に使っている時間っていうのがあると、より実態としては分かるかなと思いました。</p> <p>おっしゃる通り、たばことお酒というのは中学生では考えていないのではと思います。</p> |
| <p>委員長</p> | <p>こちらについても一緒に考えて行きたいと思います。</p> |
| <p>委員</p> | <p>小さい子どもさんのワンセグについてはこれでいいのか、今先生の話聞いていて気になったのは、YouTube やネット関係が気になります。テレビ、ビデオ以外にももう少しあるのかなと。</p> |
| <p>委員長</p> | <p>テレビ、ビデオという例えだけだと伝わらないということですね。テレビ、ビデオ、スマホという風にさせていただくというので大丈夫でしょうか。今後の参考にもなると思うのでありがとうございます。</p> |
| <p>委員</p> | <p>2点、気になることがあります。1つ目は問26「お子さんにご家庭で身体を使った遊びや運動をさせていますか。」この質問の仕方が気になりました。スポーツ少年団や保育所ですと、そういうのは気にしていて、何かさせているというのが気になりました。これは、具体的には「運動していますか」というようなことでも十分です。お子さんと一緒にどうしていますか等に、何かさせていますかという言葉が気になりました。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員長 | 「させる」などの使役の言葉は使わない方が良いですね。ありがとうございます。 |
| 委員 | <p>問 16「お子さんの体型についてどう思いますか」について、体型についてどう思いますかと聞いた後に、その原因は何だと思えますかといったことを聞いてはどうでしょうか。今、保健指導で保育所も 3 歳以上児の方には体重と身長で計算をして、保健所の方へ出しています。そこで肥満気味の子がかなり多く、うちのクラスの 3 歳児ですと、11 名中 2 名は肥満という子がいるので、これは聞いてもいいのかどうかと思いました。調べられつつも県の方が来ているので、いろいろな家庭の環境に立場があるので、そういうことは聞けないのかなと思気になりました。</p> |
| 委員長 | <p>この質問を採択した理由が重要で、想像するにお子さんの体型についてのイメージが食行動を不必要に抑制したり、不必要に促進させたりすることに繋がるのではないのでしょうか。おそらく実態を見てから次のステップへ対応を考えるというところで、また先生方を含め検討させていただくのがいいと思います。今回は実態と親御さんの認識がずれているかどうか。それがもしかしたらお子さんが大きめだから太っていると思う、というようなことになるのか、それとも、それを標準と思うのか、そこに性差があるのか実態をまずここで明らかにさせていただいて、次に取組を考えるところでは、幼児を対象としたものを別に考えることもできると思います。次のステップということにさせていただいてもよろしいですか。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。他にいかがですか。</p> |
| 委員 | 私の頃はビデオをレンタルしていたのが、今はネット動画をスマホで見たり、ゲームもどんどん変わっていくので、大丈夫だと思います。 |
| 委員長 | 読み流していましたが、さすがお母さんの視点です。中学生にビデオなんて何のことか分かりませんよね。ありがとうございました。他にご意見はありますか。 |
| 委員 | <p>少し細かい点ですが、アンケート調査を前回に合わせて比較できるようにしているがために、少しおかしいかと思う部分もあるので、その部分をとりあえずこの場で言わせていただきます。</p> <p>まず、問 1 のところで年長児の保護者アンケートと 18 歳以上のところの年齢の項目があります。保護者用なのでお子さんの年齢を書くと思いますが、保護者の年齢はいるのかというのが一つあります。それと時点が 7 月 1 日現在ですが、前回はそれが基準だったのかもしれませんが、今この時期に取るのに 4 ヶ月 5 ヶ月遡った時の年齢を書くのもちょっと不自然かと思しますので、これは月を変えた方がいいかと思ます。</p> <p>それと問 3 のお住まいの地区ですが、前回はこの 6 地区に分けていたと思ます。6 地区に分ける意味がそれほどなくなっているようで、総合計画等で地区割りの条件を付けていると思ます。そこを参考にできれば、旧 5 町ですので 5 つに分けるのか、小学校区であれば 7 区分になると少し微妙になるので、その辺りの表現を再度検討し</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>てもらえたらと思います。</p> |
| 委員長 | <p>こちらについて事務局からはよろしいですか？</p> |
| 事務局 | <p>まず、年齢の基準に関しては委託会社へ相談しましたら、前回の基準日と揃えるところが多いということでしたので、前回の7月1日を基準日として揃えました。現状ということで考えましたら、12月1日というような形にしてもいいのかと考えております。お住まいの地域に関しましては、相談させてもらえたらと思います。</p> |
| 委員長 | <p>分析をした後の結果がどういう風に活用できているかによってと思います。ちなみに年齢は聞いた方が良いでしょう。もしかして、4月1日でもよかったかもしれません。また、何歳代と丸を付けてもらうのがいいかもしれませんね。どのぐらいの年長児さんの親がどのぐらいの年齢層かある程度知って、ターゲットを絞りたいというのが目的ですが、細かい年齢よりは年代が分かれば良いのかと思いました。</p> |
| 委員 | <p>18歳以上もそれが同じようにならないでしょうか。</p> |
| 委員長 | <p>そうですね。年齢についての問いかけは、どのように分析するかによってまた検討いただければと思います。ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>健康と言えば身体の健康、こころの健康、最近言われている脳の健康があります。認知症に関して18歳以上で地域活動についての項目が増えていると思いますが、もう少し設問があっても良いのかと思います。</p> |
| 委員長 | <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>他市町村でよく聞いているのは主観的な健康観で、「あなたは今健康ですか」と聞くだけですが、主観的な健康観が実際の健康度と相関があるというのは言われています。老年学的評価機構による調査では主観的健康観で健康度を見ており、それが政策の根拠としても活用されていますのであっても良いと思います。高齢者が多い中で、さぬき市はどういうふうに健康増進計画を立てていくのかという意味でも、認知症予防みたいな観点があってもいいというのはおっしゃるとおりと思います。</p> <p>今回、このアンケートは10年前の同基準比較のため、このアンケートの後に、可能であれば先ほど言っているような、調査をまた焦点を当てて、子どもに関してはメディアの害について、高齢者が増えている中では認知症の対策もどういう風にしていくのが良いか考えていく余地があるかというのは確かに思います。</p> <p>ちなみに、地域活動については、ボランティアを募集して、行きたいと思うようだったらこういうアンケートに「あなたはボランティアに興味がありますか」として、差し支えなければお名前を教えてくださいという風にして回収してもらえば、ボランティア名簿が作</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>成できます。さぬき市には高齢者が多いことを強みにしていく政策があつていいと思っています。半数近くが高齢者の地域が、何か課題が山積みではなく、シルバー、プラチナ世代がたくさんいるという見方もできるかもしれません。その方たちが何か力を発揮する機会に、最後に余白がありそうなので、聞いてもいいかと思いました。人に対して何か奉仕の精神を持っている方がこんなにいるというようなことも出していけると明るい未来が見えてくるような気がします。</p> <p>他にご意見いかがでしょうか。</p> |
| 副委員長 | <p>アンケートを実施し、その調査結果を見ながら計画を作っていくということなのでしょうが、そのアンケートで聞いてないから計画の中に書き込めないというわけでもないと思います。認知症に関する項目というのは時間がなくて聞くことが難しければ、計画の中でどう変えていくのかを話し合えば良いと思います。認知症の患者さんで、これからの 12 年間の計画ということになると、計画の中で何も書かないというわけにもいかないとは思いますが、認知症予防のところだけを考えていても認知症対策というのは、認知症になっても社会で暮らせるという感じにしていけないと思います。</p> |
| 委員長 | <p>おそらく、高齢者福祉計画の所では必ずやられていると思います。そこの整合性を付けていただくということになります。もう少し若い人がターゲットになっているという計画になっていると思うので、書きぶりの方で融通ができるかと思っています。</p> |
| 委員 | <p>18 歳以上のところで、Web やスマホですごく時間をとっている人が多いかと思っています。高校生までそうして 18 歳から止めようとしてもなかなか難しいのではないのでしょうか。子どもの時からすごく時間を取っているの、そういう害が分かればいいのかと思います。</p> <p>第 3 次すこやかプランから、食育推進計画と自殺対策計画を見ましたが、自殺者がさぬき市は多いのでしょうか。その辺りが分からないのですが、アンケートをするのであれば、ストレスの有無を聞くことが、実態調査になると思います。ストレスに関する項目を作っていたらと思います。</p> |
| 委員長 | <p>自殺対策のことに関しては事務局の方から何か追加で説明ありますか。</p> |
| 事務局 | <p>自殺対策計画ですが、さぬき市では現在、自殺対策計画を単独で策定しています。こちらは 5 年ごとの計画でちょうど令和 6 年で最終年度という形になっています。自殺という形に関して直接的な言葉は憚られますが、先ほども言われていますように健康というようなことを考えていく中で身体的な部分と、心理精神的な部分っていうような形が入っておりますので、やはり、心が健康でなければいけないのではないかとということで、18 歳以上に関して、ストレス、睡眠等でストレスのかかり方を住民の方に聞かしていただきたいと思っています。それをもとに自殺対策やさぬき市としてはどういう方が多く、どういった対応ができるのかというところを取組として、この計画の中に反映させていた</p> |

| | |
|-------------|---|
| <p>委員長</p> | <p>だきたいと思っています。今回に関してはストレス、自殺というような形で聞くことはありませんが、ストレスという部分で、心理的な部分の健康というような形で設問の方を取らしていただいております。</p> <p>自殺対策に関しては別の計画が立てられているということがまず 1 点と、自殺と非常に関連の深い、うつ傾向のある方がどのくらいいらっしゃるかとこのところに焦点をあてた設問が必要ということですね。主観的健康感の設問を 1 つ追加すると、不健康と感じている人がどのくらいストレスを感じているか、クロス集計をすることで不健康の理由にストレスを感じている人が多い、睡眠不足の人が多く、というようなことが結果としてうつと関係がある何歳代の成人の人が多いかもかもしれないというようなことを分析としてあらわれるかもしれません。自殺対策の計画にも繋げていくというようなことも資料として提供できるのではないかと思います。</p> <p>そんなところで、ご意見大丈夫でしょうか。そうしましたら次の議題へ移ります。</p> |
| <p>委員長</p> | <p>議題 3 今後のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>今後のスケジュールは、今回、第 1 回目の策定委員会を開かせていただきました。こちらの委員会で皆様からいただきましたご意見をもとに、アンケート案を修正させていただきます。12 月中にはアンケートの発送、また関係各所に対してのヒアリング等々を行っていきます。そして、第 2 回目の策定委員会を来年 3 月に、今年度中にアンケートの調査項目より、さぬき市内での健康課題、精神的な身体的な健康課題の抽出を行います。第 2 回目の委員会にて、報告をさせていただきたいと思っております。</p> <p>来年度、令和 6 年度に移りまして、7 月に第 3 回策定委員会の開催予定しております。第 3 回の際には課題に対する目標の検討、計画素案の検討、令和 6 年 11 月の第 4 回策定委員会では、計画素案の検討を行い、それをもとに 12 月からパブリックコメントを実施させていただきたいと考えています。パブリックコメントの実施の後、再来年の令和 7 年 2 月に第 5 回の策定委員会をもって計画の策定と考えております。</p> |
| <p>委員長</p> | <p>また、12 月にアンケートを発送して回収し、調査結果が 3 月というのは、非常にタイトではあります。</p> <p>何かご意見ありますでしょうか？</p> |
| <p>副委員長</p> | <p>確認です。18 歳以上のところにも、スマホを見ている時間を入れるのでしょうか。</p> |
| <p>委員長</p> | <p>メディアの利用状況については重要な視点との認識が共有されたように思いますが、まずは中学生から始めさせていただいて、成人の方に関しましては、次の段階で調査してはいかがでしょうか。実際、お仕事による影響が大きいと思っております。18 歳未満の若い人では、自分の自由時間があるかと思っております。今回は、壮年期の方たちを、働き盛りの 3 から 40 代人たちを対象にしたときにどうかということに焦点を当ててはいかが</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>でしょうか。もしよければ心の健康に焦点をあてさせていただきたいと思っています。まとめますと、今回、メディア等の問題に焦点を当てるといってお知恵をいただきましたから、今後そこに関してどのように対処する必要があるか、まずは中学生をもとにさせていただいて、検討をしていくという方向です。中学校等で今までやってらっしゃる子どもたちの実態調査のことも、今後、こちらに活用させてもらうような感じで検討してもいいのかなと思います。改めてではなく、今あるものをいただくということもこれからは連携という感じであっても良いのではないかと思います。</p> |
| 委員長 | <p>中学生だけ大丈夫でしょうか。中学生をするのであれば小学生もした方が良いと思います。中学生になっていきなりゲームをし始めるわけではないと考えられるので、もし、入るのであれば小学生へも設間を入れさせていただいたら良いのではないかと考えます。</p> |
| 事務局 | <p>非常に、勇気のある発言をいただきました。小学生、中学生も入れていくということで、今後またここに焦点の当たった対策を考えるかもしれないきっかけづくりということでお願いできればと思います。</p> <p>その他、スケジュールに関しましてはいかがでしょうか。</p> <p>質問特にないようでしたら次の議題その他に移ります。事務局からありましたらお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>今後のスケジュールにも関係することですが、2回目の策定委員会の方を令和6年3月21日の木曜日午後1時15分より開催を予定しております。よろしくお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>ご多忙と思いますが皆さんの出席お願いいたします。</p> <p>それでは、以上で、議題の検討を終わります。では事務局にお戻しします。</p> |
| 事務局 | <p>長時間のご審議ありがとうございました。</p> <p>それではこれで本日の会合を終わりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたしますと思います。本当にありがとうございました。</p> |

以上